

フオト・行 事

栄誉を称えて

—教育・文化関係表彰式—

本県の教育・文化の振興に大きな功績のあつた方々を表彰する昭和六十三年度教育・文化関係表彰式は去る十一月三日（文化の日）に県文化センターで挙行されました。

この日表彰を受けたのは文化功労者二名をはじめとする三百六十五名、十三団体で、佐藤栄佐久県知事、佐藤昌志県教育長などが、多数の出席者とともにその栄誉を称えました。

（詳細は三十二ページに）



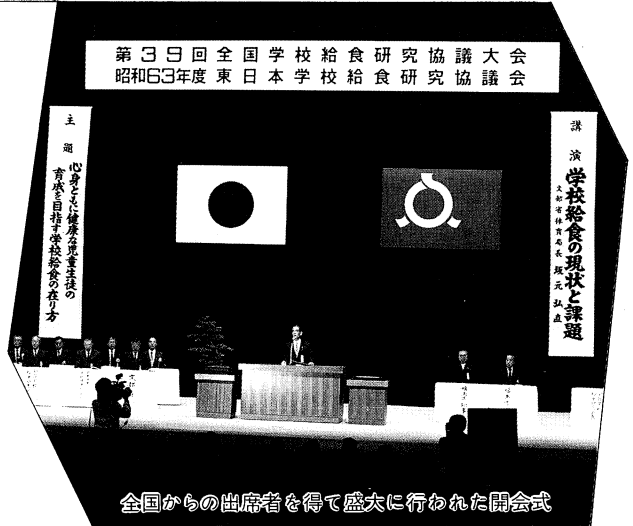
県教育長(右)から永年勤続の表彰を受ける代表者

学校給食の在り方を探る

—全国学校給食研究協議大会—

全国の学校給食関係者が一堂に会する第三十九回全国学校給食研究協議大会が去る十月二十七、八日の両日、福島市の県文化センターを中心に盛大に開催されました。

「心身ともに健康な児童生徒の育成を目指す学校給食の在り方」の大会テーマのもと、千余名の参加者は、飽食の時代における真に豊かな学校給食の在り方を探るために活発な協議等を行いました。



全国からの出席者を得て盛大に行われた開会式

優秀作品等を表彰

—養護教育義務制十周年記念表彰式—

養護学校教育義務制施行十周年の記念事業である、児童生徒学習作品並びに養護教育担当教職員研究論文の表彰が十一月一日(火)に福島市の福島民報社一階展示ホールで行われました。

児童生徒の力作が展示されている式場で、佐藤昌志県教育長から励ましの言葉とともに表彰状と盾が贈られると、九名の受賞者の皆さんは喜びを新たにしていました。



喜びの表彰を受ける入選者の皆さん